

生活・事業を支えるための支援一覧



支援制度  
(個人向け)



支援制度  
(事業者向け)

支援名	内容	問い合わせ
休業支援金・給付金	休業期間中に賃金が支払われない中小企業の雇用者へ日額最大1万1000円	新型コロナウイルス感染症対応休業支援金・給付金コールセンター ☎0120-221-276
出産特別応援金(ようこそ赤ちゃん応援金)	令和2年4月28日～令和3年4月1日に生まれた新生児へ1人当たり10万円	健康づくり課 ☎21-0267
傷病手当金の支給(国民健康保険・後期高齢者医療保険)	感染し、勤務ができなくなり給与を受けられなくなった人への手当金	介護医療連携課 ☎21-0258
住居確保給付金	住居を失う恐れがある人などへ家賃を支援	高梁市生活あんしんサポートセンター ☎22-9111
市税の納税猶予	新型コロナウイルス感染症の影響で事業に著しい損失を受けるなど、一時的に市税などを納付することができない場合に納税を猶予	税務課 ☎21-0215
一時的な市営住宅の提供	廃業・休業・解雇などにより住居を失う恐れがある市民に対して市営住宅を一時的に提供	都市整備課 ☎21-0237
年金保険料などの猶予	収入が減った人の国民年金の支払いを猶予(令和2年2月分以降)	日本年金機構高梁年金事務所 ☎21-0570
緊急小口資金・総合支援資金	生活資金でお困りの人へ特例貸し付け	社会福祉協議会 ☎22-7243
持続化補助金	事業再開へ向けた投資をする小規模事業者へ最大100万円	高梁商工会議所 ☎22-2091 / 備北商工会 ☎42-2412
高梁市サテライトオフィス等整備事業費補助金	テレワークやオンライン会議など多様な働き方を可能にするサテライトオフィスを市内に整備する費用の補助	産業振興課 ☎21-0229
雇用調整助成金	雇用者の休業などに対する休業手当を助成	ハローワーク高梁 ☎22-2291
雇用安定助成金	国の雇用調整助成金の交付を受けた事業者に対し、その額の3%を上乗せして助成	産業振興課 ☎21-0229
一時支援金(緊急事態宣言の影響緩和)	緊急事態宣言に伴う飲食店の時短営業などの影響を受けた中小法人へ60万円、個人事業者へ最大30万円	一時支援金相談窓口 ☎0120-211-240
岡山県飲食店等一時支援金	外出機会の減少による影響を受け、国の一時支援金の対象とならない中小法人へ最大40万円、個人事業主へ最大20万円	岡山県飲食店等一時支援金受付係 ☎086-226-7972
岡山県外国人材入国待機費用緊急助成金	令和2年7月29日～令和3年9月30日に入国した外国人材に係る宿泊費の半額(1事業者最大22万5000円)を助成	岡山県労働雇用政策課 ☎086-226-7829
セーフティネット保証4号(突発災害)・5号(業況悪化)・2条6項(危機関連)	運転資金や設備資金の融資認定	産業振興課 ☎21-0229

個人向け

事業者向け



**利用期間**  
5月17日(月)～8月31日(火)

**対象区画**  
市内の接種施設・市内の自宅

**利用方法**  
接種後、タクシーが待機している接種施設では運転手に接種済証(接種券)を提示し、行先(自宅)を伝えてください。タクシーが待機していない場合は、各自で連絡をお願いします。

利用できるタクシー会社

成羽タクシー	☎ 42-5515
備北タクシー高梁営業所	☎ 22-2086
備北タクシー成羽営業所	☎ 42-3173
ピオーネ交通	☎ 22-2755

その他

○タクシーの運行台数には限りがありますので、お待ちいただくことがあります。

**帰宅時の交通手段にお困りの人は、タクシーを無料で利用できます**

高齢者の方で、ワクチン接種後に帰宅する際の交通手段にお困りの場合は、タクシーを無料で利用できます。運転免許証を持っていない人や接種後の運転が不安な人はご利用ください。(運転免許証の有無は問いません)



成羽病院通信 97

☎成羽病院 ☎42-3111

新型コロナウイルスワクチンを接種しました

院長 紙谷晋吾

今年の桜は例年より早く満開を迎えましたが、今年も多数の方のお花見は前倒しの状況です。そして、新型コロナウイルス感染症対策が当たり前となった日々が続いています。その中で、発症予防、重症化予防が期待されるワクチン接種が始まりました。

現在日本国内で供給されている米ファイザー社のワクチンは、従来のインフルエンザワクチンなどとは違った方法でつくられた新しいタイプのワクチンで、有効性は95%と非常に高いのが特徴です。ちなみに例年行われるインフルエンザワクチンの有効性は40～60%とされています。

日本でのワクチン接種は、2月中旬から医療従事者への先行接種が始まり、岡山県でも新型コロナウイルスの感染者に接することの多い約2万人の医療従事者(全医療従事者8万人のうち)が3月末までに接種を受けています。

私も3月16日に1回目の接種を受けました。副反応は局所の疼痛以外にはありませんでした。接種後のアレルギー症状やアナフィラキシーなどが報告されていますが、命を脅かすほどの報告はこれまでのところありません。接種のメリットがデメリットより大きいと判断して接種を希望する人が増えているようです。

4月中旬から65歳以上の人への接種が始まる予定ですが、今回のワクチンは海外から順次入荷となるため、在庫を揃えて一斉に接種することができません。そのため接種のスケジュールがなかなか確定しにくいことが難点です。しかし、県と市、医師会などが協議をし、円滑にワクチン接種が進むように準備しています。

できるだけ早く新型コロナウイルス感染症の出現前の日常に戻ることができるように期待したいと思います。

**いつでもマスク** 周囲に人がいるときは必ずマスクをしてください。(フェイスシールドやマウスシールドは、マスクに比べ飛沫防止効果が弱い) 会食時は食べるときだけマスクを外し、会話するときはマスクを着用しましょう。



3密の回避

密閉、密集、密接となる場面を避けましょう。



手洗いと消毒

こまめに手指消毒を行い、帰宅したら必ず手洗いとうがいをしましょう。

